

# 台東区の景況

令和8年4月～6月期（四半期毎実施）

発行元：台東区文化産業観光部産業振興課  
調査機関：（一社）東京都信用金庫協会  
分析委託：（株）サーベイリサーチセンター

## 調査の概要

- 調査時期 令和8年6月
- 調査方法 面接聴取調査

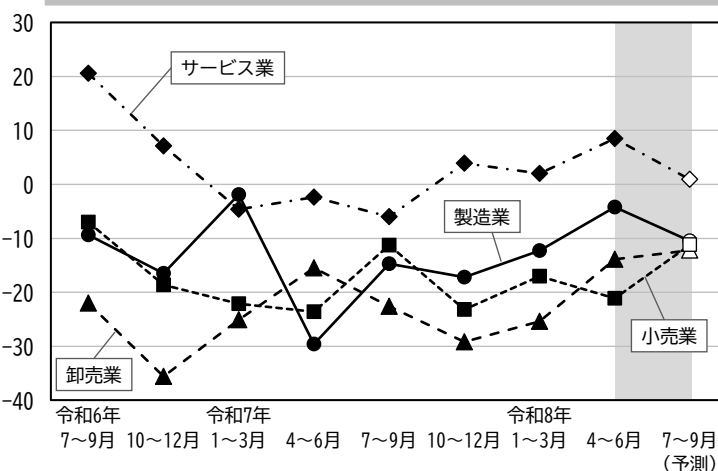
### ◆調査の対象と回収状況

|       | 調査対象<br>事業所数 | 有効回答<br>事業所数 |
|-------|--------------|--------------|
| 製造業   | 51           | 38           |
| 卸売業   | 77           | 57           |
| 小売業   | 35           | 29           |
| サービス業 | 24           | 16           |
| 合計    | 187          | 140          |

### ◆未集計事業所数

| 倒産・廃業 | 事業転換 | 移 転 | 不在が続く | 調査拒否 | 取引解消 | 休 業 | そ の 他 | 合 計 |
|-------|------|-----|-------|------|------|-----|-------|-----|
| 2     | 0    | 0   | 45    | 0    | 0    | 0   | 0     | 47  |

## 各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



## 台東区の今期の特徴点

### 【製造業】

売上額は増加傾向が大幅に強まり、収益は大きくプラスに転じた。業況は-4で前期（-12）から厳しさが大きく和らいだ。業種中分類では、「繊維工業、衣服、その他繊維製品」は非常に大きく厳しさを増し、「なめし革、同製品、毛皮」はやや厳しさが和らいだ。一方「出版、印刷、製版、製本業」は大幅に持ち直した。原材料価格・販売価格は上昇し、在庫は過剰感が大きく強まった。

### 【卸売業】

売上額は前期同様の水準で推移し、収益は大きくプラスに転じた。業況は-14で前期（-25）比11ポイント増と、水面下ながら改善した。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」が大きく持ち直し、「機械器具」は非常に大きく好転した。仕入価格・販売価格は前期同様の推移、在庫は過剰感がわずかに強まった。

### 【小売業】

売上額は前期同様の推移、収益は減益幅が若干縮小した。業況は-21で前期（-17）比4ポイント減と、前期を下回った。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」は厳しさが大幅に強まり、「飲食店」もかなり悪化した。一方、「飲食料品」は前期同様に推移した。仕入価格は上昇し、販売価格は増勢が伸び悩み、在庫は過剰感が強まった。

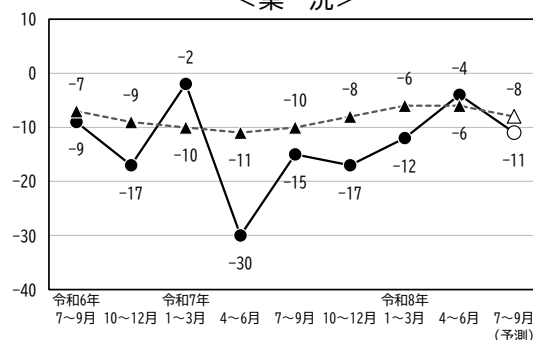
### 【サービス業】

売上額は前期比12ポイント増と好調さを強め、収益は大きく増益に転じた。業況は9で前期（2）比7ポイント増と、良好感が強まった。

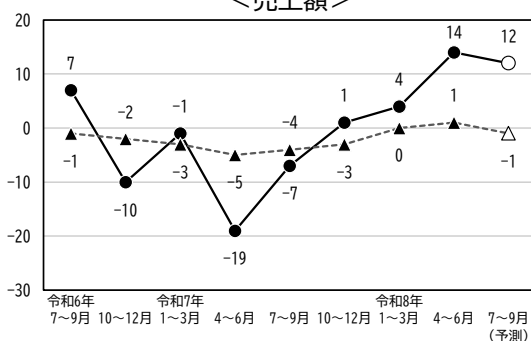
## 【製造業】

|    |                                                                                                                                                           |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今期 | 売上額（14）は前期比10ポイント増と増加傾向が大幅に強まり、収益（5）は前期比10ポイント増と大きくプラスに転じた。業況は-4で前期（-12）比8ポイント増と、厳しさが大きく和らいだ。中分類では、「繊維工業、衣服、その他繊維製品」は大きく厳しさを増したが、「出版、印刷、製版、製本業」は大きく持ち直した。 |
| 来期 | 来期は、売上額（12）はやや増加幅が縮小し、収益（8）はわずかに上昇して、業況（-11）は大きく厳しさを強めると見込まれている。原材料価格（63）は上昇がわずかに弱まり、販売価格（42）は今期よりも大きく上昇すると予想されている。                                       |

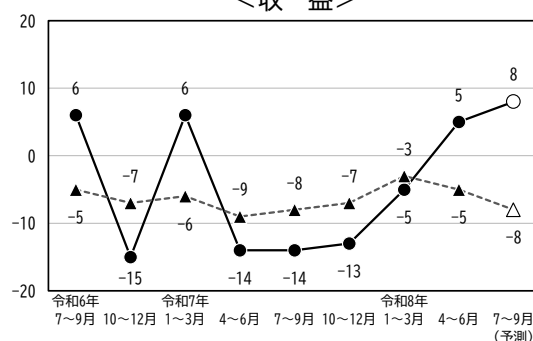
<業況>



<売上額>



<収益>

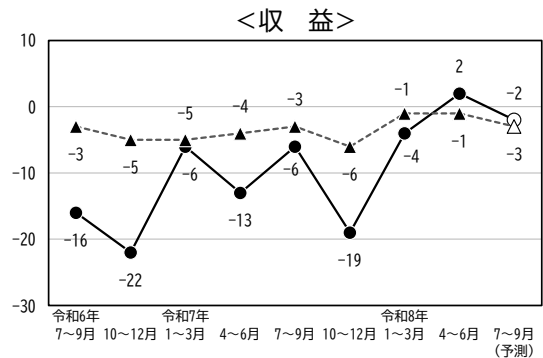
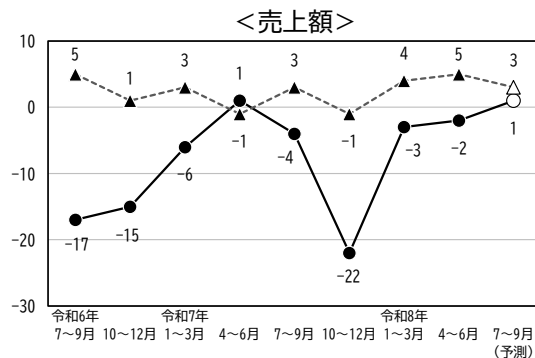
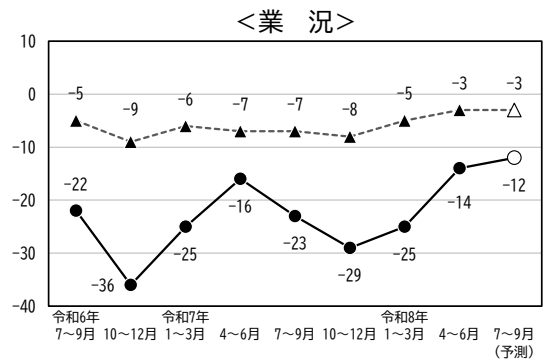


### ●業種別動向

|                 |    |                                                                                                                                      |
|-----------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 繊維工業、衣服、その他繊維製品 | 今期 | 売上額（-42）は前期より非常に大きく減少を強め、収益（-28）は前期より大きく伸び悩んだ。業況（-57）は前期比22ポイント減と非常に大きく厳しさを増した。原材料価格（75）は前期より17ポイント減と上昇が大幅に弱まり、販売価格（31）は前期より上昇が弱まった。 |
|                 | 来期 | 来期の業況（-45）は前期より大きく持ち直すことが見込まれる。売上額（-24）も前期より減少幅が縮小し、受注は多少悪化、収益は大きく減少幅が縮小する見込みである。資金繰りは今期並の推移が続くと予想される。                               |
| 同製品、革、毛皮        | 今期 | 売上額（-10）は前期より5ポイント増、収益（-4）は前期より21ポイント増と減少に歯止めがかかった。業況（-10）はやや厳しさが和らぎ、原材料価格（5）は前期より上昇に転じた。販売価格（0）は前期より大きく上昇した。                        |
|                 | 来期 | 来期の業況はかなり厳しさが和らぎ、売上はやや持ち直し、収益は増益に転じることが予想される一方、原材料価格は今期並の推移が続くと予想される。                                                                |
| 出版、印刷、製版、製本業    | 今期 | 売上額（-8）は大きく持ち直し、収益（-12）も増益幅が若干縮小した。業況（-7）は前期比70ポイント増と大幅に厳しさが和らいだ。原材料価格（63）は前期より上昇が弱まり、販売価格（53）は前期より上昇が非常に大きく強まった。                    |
|                 | 来期 | 来期の業況は再び大きく悪化するとともに、売上額や収益はかなり減少幅・減益幅が拡大すると予想される。                                                                                    |
| 金属製品            | 今期 | 売上額（56）は前期より5ポイント上昇し、収益（39）は前期とほぼ横ばいで推移した。業況（26）は前期比4ポイント減と好調感がわずかに後退した。原材料価格（76）は前期より大きく上昇し、販売価格（55）は前期（81）より上昇幅が縮小した。              |
|                 | 来期 | 来期の業況や売上、受注はやや好調感が弱まることが見込まれる。一方で、収益は非常に大きく増益幅が拡大することが見込まれる。                                                                         |
| その他（貴金属）        | 今期 | 売上額（21）は前期より大きく増加幅が拡大し、収益（7）は前期より大きくプラスに転じた。業況（-2）は前期比1ポイント増と横ばいであった。原材料価格（70）は前期より上昇幅が大きく拡大し、販売価格（27）も前期より大きく上昇が強まった。               |
|                 | 来期 | 来期は、受注は増加が見込まれる一方、収益は減少の兆しが見込まれる。業況は大きく悪化すると予想されている。販売価格は大きく上昇し、原材料価格は上昇幅がわずかに弱まると見込まれている。                                           |

## 【卸 売 業】

|    |                                                                                                                       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今期 | 売上額（-2）は前期同様の水準で推移、収益（2）は前期より大きくプラスに転じ、業況（-14）は、水面下ながら改善した。業種中分類では、「繊維品、衣服、身の回り品」、「その他（玩具・貴金属含む）」は持ち直したものの、依然水面下での推移。 |
| 来期 | 来期は、売上額がプラスに転じ、収益は今期よりやや減益となると予想される。業況は若干厳しさが和らぐと予想されている。仕入価格はやや上昇が弱まると見込まれている。                                       |

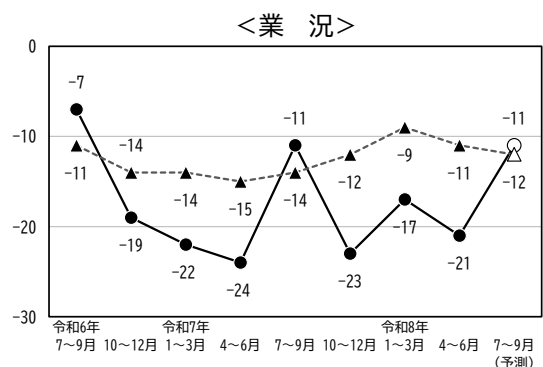


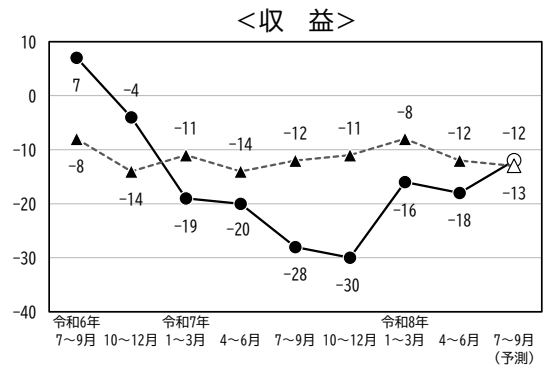
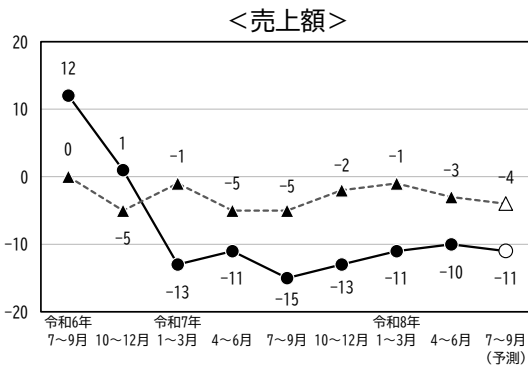
### ●業種別動向

|               |    |                                                                                                                                                                             |
|---------------|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 繊維品、衣服、身の回り品  | 今期 | 売上額（-21）と収益（-10）はともに、水面下へ非常に大きく落ち込んだ。業況（-16）は前期比10ポイント増と大きく持ち直した。仕入価格（70）は前期より上昇幅が拡大し、販売価格（49）は前期並の推移となった。在庫（8）は前期並で、資金繰り（-23）はやや厳しさが増した。                                   |
|               | 来期 | 来期は、売上額（15）、収益（16）はともに増加・増益に転じ、業況（1）もプラスに転じると予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が弱まると見込まれている。                                                                                           |
| 機械器具          | 今期 | 売上額（14）は前期よりも非常に大きくプラスに転じ、収益（45）も前期より大きく増益に転じた。業況（3）は前期比50ポイント以上の増加と非常に大きく好転した。仕入価格（22）は前期より上昇が弱まり、販売価格（11）は前期より上昇幅が大幅に弱まった。在庫（4）は前期より過剰感が大幅に弱まり、資金繰り（-15）は前期より窮屈感が大きく弱まった。 |
|               | 来期 | 売上額が大きく上昇し、収益はやや増加幅が縮小し、業況は大きく前期を上回ると予想されている。仕入価格、販売価格はともに上昇が強まると見込まれている。                                                                                                   |
| その他（玩具・貴金属含む） | 今期 | 売上額と収益はやや持ち直した。業況（-15）も前期（-20）比5ポイント増とやや持ち直した。仕入価格（46）は前期（42）より上昇がわずかに強まり、販売価格（34）も前期（28）より6ポイント上昇した。在庫（19）は前期（9）より過剰感が大きく強まり、資金繰り（-3）は前期（2）より厳しい状況に転じた。                    |
|               | 来期 | 来期は、売上額の減少幅がやや拡大し、収益も大きく減少し、業況もわずかに悪化すると予想されている。仕入価格はやや上昇が弱まり、販売価格は今期並で推移すると見込まれている。                                                                                        |

## 【小 売 業】

|    |                                                                                                                       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今期 | 売上額（-10）は前期同様の推移、収益（-18）は前期比2ポイント減で、減益幅が若干縮小。業況（21）は前期比4ポイント減と前期を下回った。業種中分類では、「繊維・衣服・身の回り品」は厳しさが大幅に強まり、「飲食店」もかなり悪化した。 |
| 来期 | 来期は、売上額は今期と同じ水準で推移すると見込む。収益は減益幅が大きく縮小し、業況は水面下ながらかなり持ち直すと見込まれている。仕入価格および販売価格は、ともにやや上昇が弱まることが予想されている。                   |





### ●業種別動向

|                 |    |                                                                                                                                                                          |
|-----------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 身の回りの品<br>繊維・衣服 | 今期 | 売上額 (-58) は前期より非常に大きく減少し、収益 (-60) も前期より非常に大きく減少幅が拡大した。業況 (-57) は前期比21ポイント減と、厳しさが大幅に強まった。仕入価格は (34) は前期より大きく上昇し、販売価格は上昇が大幅に弱まった。在庫 (9) は過剰感が強まり、資金繰り (-27) は前期並の窮屈感で推移した。 |
|                 | 来期 | 来期は、売上額・収益ともに減少が見込まれ、業況は厳しさがわずかに和らぐと予想されている。仕入価格はやや上昇が弱まり、販売価格は大きく上昇する見込。                                                                                                |
| 飲食料品            | 今期 | 売上額 (4) は前期より上昇が後退し、収益 (-10) は増益から減益に転じた。業況 (-14) は前期同様に推移した。仕入価格 (67) は前期より非常に大きく上昇し、販売価格 (29) は前期よりかなり上昇幅が縮小した。在庫は過剰感が大きく強まり、資金繰り (-7) もやや厳しさが強まった。                    |
|                 | 来期 | 来期は、売上額が非常に大きく上昇し、収益は大きく増益に転じ、業況はプラスに転じると予想され、仕入価格と販売価格は上昇幅が弱まると見込まれている。                                                                                                 |
| 飲食店             | 今期 | 売上額 (5) は前期より大きくプラスに転じた。収益 (1) も前期より大きく好調に転じた。業況 (-27) は前期比17ポイント減と悪化した。仕入価格 (70) は前期より非常に大きく上昇し、販売価格 (49) は前期より上昇した。在庫は大きく過剰に転じた。                                       |
|                 | 来期 | 来期は、売上額はやや減少するも、収益は大きく増益が見込まれ、業況は大きく好調に転じると予想されている。仕入価格は上昇傾向が弱まり、販売価格は上昇幅が大きく弱まると見込まれている。                                                                                |
| その他             | 今期 | 売上額 (-6) は前期より大きく持ち直し、収益は減益幅が縮小した。業況 (1) は前期比11ポイント増と、プラスに転じた。仕入価格、販売価格はともに大きく上昇が弱まった。在庫 (19) は大きく過剰に転じ、資金繰りは厳しい状況に転じた。                                                  |
|                 | 来期 | 来期は、売上額、収益はともに悪化し、業況はやや悪化に転じると予想されている。仕入価格、販売価格はともに多少上昇が強まると見込まれている。                                                                                                     |

### 【サービス業】

|    |                                                                                                         |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 今期 | 売上額(16)は前期比12ポイント増と好調さを強め、収益(9)は前期比12ポイント増と大きく増益に転じた。業況(9)は前期から7ポイント上昇し、良好感が強まった。                       |
| 来期 | 来期は、売上額(-1)が増加から減少へ大きく転じ、収益(1)も今期より大きく減少し、業況も好調感が大きく後退すると予想されている。料金価格は今期並の推移が続き、材料価格は大きく上昇することが見込まれている。 |

